

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成21年5月22日
【事業年度】	第10期（自平成20年1月1日至平成20年12月31日）
【会社名】	株式会社フジオフードシステム
【英訳名】	FUJIO FOOD SYSTEM Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 藤尾 正弘
【本店の所在の場所】	大阪市北区天神橋二丁目北2番6号
【電話番号】	06(6882)0851
【事務連絡者氏名】	常務取締役 山根 寿徳
【最寄りの連絡場所】	大阪市北区天神橋二丁目北2番6号
【電話番号】	06(6882)0851
【事務連絡者氏名】	常務取締役 山根 寿徳
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年3月30日に提出いたしました第10期（自平成20年1月1日至平成20年12月31日）の有価証券報告書の添付書類として「第10回定時株主総会招集ご通知の修正について」が添付されておりませんでしたので、添付書類として追加するため、また記載事項のうち一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

(1)「第10回定時株主総会招集ご通知の修正について」を新たに添付しております。

(2) 第一部 企業情報

第3 設備の状況

1 設備投資等の概要

3【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第3【設備の状況】

1【設備投資等の概要】

(訂正前)

当社グループにおける設備投資の対象は、主として直営事業における出店が中心であり、当連結会計年度は、23億6百万円の設備投資を実施いたしました。

また、不採算店舗の見直しに伴い、閉店店舗の設備の除売却額は23億37百万円となりました。

<省略>

(訂正後)

当社グループにおける設備投資の対象は、主として直営事業における出店が中心であり、当連結会計年度は、12億55百万円の設備投資を実施いたしました。

また、不採算店舗の見直しに伴い、閉店店舗の設備の除売却額は9億64百万円となりました。

<省略>